令和5年(2023年)10月　青果部　主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2023年10月 数量 (トン)	2023年10月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価
1	野　菜	大　根	千葉県産・青森県産中心の入荷でした。天候も安定し数量はやや増加しました。平均単価はかなり高く推移しました。	697	148	105%	140%
2		キャベツ	群馬（嬬恋）県産を中心に、岩手県産、茨城県産等の入荷でした。数量は減少しました。平均単価は大幅に高く推移しました。	769	121	86%	157%
3		きゅうり	埼玉県・群馬県産を中心に福島県、山形県産等の入荷でした。天気に恵まれ数量はやや増加しました。平均単価はかなり高く推移しました。	353	445	109%	121%
4		ね　ぎ	北海道産、東北産中心の入荷でした。産地の長雨の影響により数量はかなり減少しました。平均単価は大幅に高く推移しました。	157	638	67%	160%
5		たまねぎ	北海道産中心の入荷でした。数量はやや増加し、平均単価は高く推移しました。	599	126	107%	118%
6	果　実	ぶどう	黒系ぶどうの生産量の減少があり、数量はかなり減少しました。平均単価はやや高く推移しました。	68	1,685	75%	110%
7		りんご	夏場の天候の影響により、数量はかなり減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	278	418	73%	134%
8		柿	和歌山県産・奈良県産中心の入荷でした。夏の天候の影響で数量はやや減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	293	330	92%	123%

【増減基準】
①並み、横ばい：（＋－）0～2%
②やや増加（減少）：（＋－） 3～10%
③増加（減少）：（＋－）11～20%
④かなり増加（減少）：（＋－）21～50%
⑤大幅に増加（減少）：（＋－）51%以上